

# 2024 年度事業計画書

2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで

認定特定非営利活動法人 JUDOs

## 1. 事業活動方針

柔道を通して社会貢献事業を推進し、国内外に柔道普及発展の輪を広げる

## 2. 事業内容

### (1) 特定非営利活動に係る事業

#### ① 柔道の国際的普及・振興に関する事業

##### ア. 柔道用品（リサイクル柔道衣・畳等）寄贈事業

※協力機関：東海大学、全日本柔道連盟、各国の柔道連盟、外務省（本省及び在外公館）、  
国際協力機構（JICA）等

内 容	1) イギリス 2) インドネシア 3) ネパール 4) モンゴル 5) コロンビア 6) ウズベキスタン 7) その他、要請に応じて
日時／場所	通年／東海大学他
従事者人数	25 名（東海大学国際貢献担当 7 名含む）
対 象 者	柔道発展途上国の柔道連盟・柔道場を利用する指導者及び選手

#### イ. 指導者・選手受入支援事業

※協力機関：東海大学、国際オリンピック委員会（IOC）、日本オリンピック委員会（JOC）、  
国際柔道連盟（IJF）、全日本柔道連盟、各国の柔道連盟

内 容	1) 2024 年パリオリンピック出場を目指す IOC オリピックソリダリティ奨学生 3 名 2) 2024 年パリオリンピック出場を目指すスペイン人柔道選手 1 名 3) 元 IOC オリピックソリダリティ奨学生等 4) フランス柔道連盟主催の柔道指導者研修を支援 5) 国際柔道コーチングセミナー2024 を開催 6) ウクライナ柔道ジュニアチーム支援 7) その他、要請に応じて
日時／場所	1) 2024 年 8 月パリオリンピックまで／東海大学他 2) 通年／東海大学他

	3) 2024年4月1日～23日／東海大学 4) 2024年4月15日～20日／東海大学 5) 2024年10月～11月／東海大学等 6) 2024年10月／静岡県静岡市
従事者人数	20名（東海大学国際交流担当6名含む）
対 象 者	1) IOCオリンピックソリダリティ奨学生3名（イアン・サンチョ、エルビスマー・ロドリゲス、アンリケ・バリオス） 2) ツノダ・ロウスタント・アイ 3) フリアン・サンチョ、セバスチャン・サンチョ（コスタリカ） 4) フランス人柔道指導者約27名 5) 海外からの柔道指導者約5名 6) ウクライナ柔道ジュニアチーム約15名（男女）

#### ウ. 指導者派遣事業

※協力機関：東海大学、IOC、JOC、IJF、全日本柔道連盟、各国の柔道連盟、外務省（本省及び在外公館）

内 容	1) コロンビアへ指導者を派遣 2) アメリカ・アナポリスへ指導者を派遣 3) ミャンマーへ指導者を派遣 4) その他、要請に応じて
日時／場所	1) 2024年9月／コロンビア・ボゴタ 2) 2025年2月～3月／アメリカ・アナポリス海軍士官学校 3) 2025年3月／ミャンマー・ネピドー等 4) 未定
従事者人数	約20名
対 象 者	各国の柔道家及び青少年約300名

#### エ. 情報発信事業

内 容	1) 会報誌5号の発行 2) 柔道実用辞典の制作 3) JAPAN Forward 連載 4) ホームページ・SNS・YouTubeの更新 5) 柔道大会会場等でのJUDOs活動紹介 6) 出前講座を実施 7) 海外からの柔道指導便り掲載 8) その他、要請に応じて
日時／場所	1) 2024年8月／東海大学他 2) 通年／東海大学他

	3) 隔月／アメリカ・日本 4) 通年／東海大学他 5) 通年／国内の柔道大会会場 6) 通年／平塚市他 7) 通年／ミャンマー、ブータン、エルサルバドル、ベトナム、インドネシア、クロアチア、ボツワナ
従事者人数	約 20 名
対 象 者	会員及び支援者、一般の方々

#### オ. 講演会・シンポジウム事業

内 容	1) 高齢者の安全な転び方に関する国際カンファレンス 2) 第 2 回講演会 3) その他、要請に応じて
日時／場所	1) 2024 年 12 月／東海大学 2) 2025 年 2 月／東京（パリ五輪報告／井上理事長）
従事者人数	約 20 名
対 象 者	会員及び支援者、一般の方々

#### カ. インクルーシブ事業

内 容	1) 「みんなの柔道」協力・支援 2) コロンビア・ボゴタの小学校での柔道カリキュラム作成支援 3) 柔道に関する研究分野との連携（多様化する指導方法への対応等） 4) ろう学校でデフリンピック関連イベントを支援 5) その他、要望に応じて
日時／場所	1) 通年／関東エリア 2) 通年／朝飛道場他 3) 通年／世界各国の柔道指導者 4) 未定／神奈川県内のろう学校
従事者人数	約 10 名
対 象 者	各国の柔道家及び青少年

② 柔道を軸とした各種スポーツ・他分野との交流、協働に関する事業

ア. コラボレーション事業

内 容	1) キッズスポーツキャンプの実施を支援 2) 転倒予防教室・やわらちゃん体操の実施 3) IOC オリンピックソリダリティ奨学生への日本文化体験の実施 4) 他 NPO との協働 5) 東海大学の柔道部以外の部活とのコラボ 6) その他／要望に応じて
日時／場所	1) 2024 年夏／宮崎 2) 1 回～2 回／通年 3) 2024 年夏／京都・広島 4) 未定 5) 未定／東海大学
従事者人数	約 20 名
対 象 者	柔道未経験者・シニアを含む一般参加者

③ 柔道による国内外の選手及び青少年の育成と活動支援に関する事業

ア. 柔道教室・大会支援事業

内 容	1) VISIT DOJO ～道場訪問～ 2) 柔道教室（OKO 柔道クラブ） 3) 全日本小学生柔道育成プロジェクト 4) 文京区わくわくスポーツ祭り 5) 柔道体験教室 6) その他、要請に応じて
日時／場所	1) 通年／日本全国の道場 2) 2024 年 4 月 25 日／東海大学 3) 2024 年 8 月／神奈川県横浜市（横浜武道館） 4) 2024 年 9 月 16 日／東京都文京区（文京区スポーツセンター） 5) 2025 年 2 月／東海大学
従事者人数	約 20 名
対 象 者	国内の柔道を行う青少年約 200 名